

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成9年11月25日 第34報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Chroococcus dispersus*</i>	5		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	760	◎	○
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion</i> sp.	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas akrokomos</i>	5		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	180		◎
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	25		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	15		
(珪) <i>Stephanodiscus</i> sp.	5		
(珪) <i>Fragilaria</i> sp.	220	○	
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	80		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	15		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	200		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	10		
(他) その他の植物プランクトン	5		
(藍) 藍藻綱	5	0.3	0.6
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	785	49.5	27.7
(珪) 珪藻綱	540	34.1	57.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	15.1	13.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	10	0.6	0.9
(他) その他のプランクトン	5	0.3	0.0
総細胞数	1585	総体積 ( $\mu\text{m}^3$ )	7.43E+05
種類数	15		

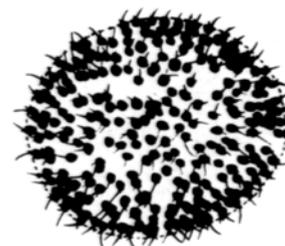
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	760

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria</i> sp.	220

### 植物プランクトン第1優占種



*Uroglena americana*  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。  
各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

### 植物プランクトン第2優占種



*Fragilaria* sp.  
(オビケイソウ)  
珪藻綱

細胞は殻面で結合し帯状の群体を形成する